

加古川平成ロータリークラブ  
会長 原田 悟  
幹事 高田 裕美  
公共イメージ委員長 網本 徹  
2680 地区ガバナー 城 守

**UNITE  
FOR  
GOOD**

例会日/毎金曜日 18:00~19:00・例会場/加古川プラザホテル  
事務局/加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館  
Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100  
ホームページ <http://www.k-heisei-rc.com/> Eメール [heiseirc@basil.ocn.ne.jp](mailto:heiseirc@basil.ocn.ne.jp)

2025~2026 年度 RI 会長 フランチェスコ・アレッツォ

No. 1624 May 15、2026

**例会プログラム**

第 27 回( 5 月 15 日 )

卓話

「青少年奉仕と危機管理」

地区危機管理委員会・青少年奉仕委員会  
委員長 黒田健一氏

例会当番 鈴木

**次週例会プログラム**

( 6 月 5 日 )

卓話

「RYLA セミナーに参加して」

RYLA セミナー受講生  
門田 知己氏

次週例会当番 高田

**前週例会報告**

◇ ゲスト

◇ ビジター

◇ 出席率 先週 会員数 17 名 出席数 11 名 出席免除 2 名 欠席数 4 名  
先々週 会員数 17 名 出席数 9 名 出席免除 2 名 欠席数 6 名

◇ 欠席者 4 名 井上 柴田 高田 鳥井

◇ メークアップ 2026 年 3 月 17 日 2026-27 年度第 1 回ロータリー財団委員長会議 榊  
2026 年 3 月 21 日 第 4 回補助金小委員会 榊  
2026 年 4 月 13 日 第 1 回神戸まつり関係委員長会議 榊



★ 網本会員に在籍祝

★ 平成姉妹クラブ親睦ゴルフコンペ

**RI テーマ よいことのために手を取りあおう**

## 本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

### ① 回覧します

- ・中津平成ロータリークラブ週報・
- ・最終例会(会長幹事お疲れ様会)の出欠表→ご返事お願いいたします。

② Box に月信、会報誌発行の原稿依頼、ハイライトよねやま Vol. 314 を入れております。

③ 次週 22 日、29 日(金)の例会は、例会取消〔定款第 7 条第 1 節(d)〕となっております。  
次回の例会は 6 月 5 日となります。お間違いのないようお願いいたします。

④ 次年度委員会計画書の締め切りが本日までとなっております。

各委員長は事務局まで至急提出よろしくようお願いいたします。

## 5 月度理事・役員会報告

### I 協議事項

#### 1) 6 月プログラムの件

山本 裕一例会担当小委員長

6 月 5 日(金): 卓話「RYLA セミナーに参加して」RYLA セミナー受講生 門田 知己氏

6 月 12 日(金): クラブ協議会(1 年の反省)

6 月 19 日(金): 20 日(土)に変更 最終例会(会長・幹事お疲れ様会)

於 ; 加古川プラザホテル 2 階

6 月 26 日(金): 例会取消〔定款第 7 条第 1 節(d)〕

承認

#### 2) 最終例会の件

6 月 20 日 18:00~加古川プラザホテルにて開催

本日案内分を配布予定

承認

#### 3) その他

「令和 8 年青森県東方沖地震」災害支援ご協力をお願い

15 日の例会で協議する

事務局 退職の件

承認

次年度例会開催日変更などによるクラブ細則の変更

会長・会長 E から変更分を  
早急に提出する

### II 報告事項

① 5 月度ロータリーレート 1 \$ = 160 円 (現行 160 円)

② 4 月度累計欠席連絡状況 電話 : 0 メール : 12 fax : 0 出欠表 : 2 なし : 0

# SONG TODAY

## 加古川平成ロータリークラブ歌

作詞；平松弘光 作曲；平松愛理

大空を心に描き

昇る日は世界を結ぶ

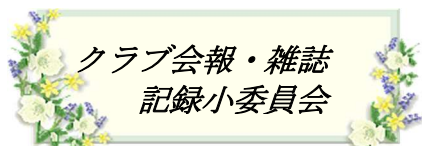
人と人共に歌おう

とこしえ  
永久の友情誓い

瀬戸内の加古の里から

呼びかける平成ロータリー

平成ロータリー



## ワールドカップ × ロータリー： 世界をつなぐ奉仕のかたち

2026年 FIFA ワールドカップの開催 16都市のロータリー会員がさまざまなイベントを企画しています



香港で幼少期を過ごしたウィンカイ・トゥさんは、サッカーの国際試合を観戦し、ペレ、ベッケンバウアー、クライフ、マラドーナといったスター選手たちを憧れの眼差しで見つめながら育ちました。

その後、米国に移住し、ブリッジウォーターズ・ロータリークラブ（マサチューセッツ州）の会員となった彼は、今もなお国際サッカーに情熱を傾けています。2026年 FIFA ワールドカップの一部の試合がボストン近郊のスタジアムで開催される際は、数百名に上るボランティアの一人に選ばれることを願っています。



「大会を支える役割を担えることを楽しみにしています」と、ブリッジウォーター州立大学で歴史学を教えるトゥさんは話します。「すでにスコットランド対モロッコ戦のチケットを確保しており、両チームを応援する準備を進めています」

世界で最も視聴者の多いスポーツイベントであるワールドカップは、今回初めて3カ国で共同開催さ

れます。出場チームは48チームに拡大され、6月11日から7月19日まで、カナダ、メキシコ、米国の16都市の都市圏で試合が行われます。カナダではトロントとバンクーバー、メキシコではグアダハラハラ、メキシコシティ、モンテレイ、米国ではアトランタ、ボストン、ダラス、ヒューストン、カンザスシティ、ロサンゼルス、マイアミ、ニューヨーク/ニュージャージー、フィラデルフィア、サンフランシスコ、シアトルが会場となります。

これらの試合は、世界的な舞台でロータリーの活動をアピールするまたとない機会となります。

ラリー・ランスフォード国際ロータリー会長は、2025年後半、ワールドカップの開催前と開催期間中に行うロータリー主導のイベントを推進するため、各開催都市のロータリーリーダーたちとの連携を開始しました。主にパストガバナーで構成される開催都市の委員会が会合を重ね、ワールドカップの各開催都市でロータリーの存在感を示せるよう取り組んでいます。

### ホスピタリティを発揮する

開催都市の一つであるカンザスシティ（ミズーリ州）のロータリークラブ会員であるランスフォード会長エレクトは、ロータリー友情交換を活用し、ロータリーのサッカーファン同士でつながりを強めることを各地区に奨励しています。「カンザスシティで進められている取り組みを誇りに思うとともに、多くの地区が参加してくれることを期待しています」

ロータリー友情交換は、参加者が対面式またはオンライン形式で交流し、国際理解と平和構築を支援するものです。この交流プログラムは、ロータリー会員やその家族・友人が、互いの自宅やクラブを訪問しあう機会を提供します。交流の詳細は、各地区が決定します（友情交換のクイックガイドをダウンロード）。

カンザスシティを含む第6040地区では、既にアルゼンチン、オーストリア、アルジェリア、キューソー、エクアドル、オランダ、チュニジアの地区と連絡を取っています。これらの国々の代表チームは、カンザスシティで試合を行うか、近隣に練習施設を設置しています。現時点でアルゼンチンの2地区から20名の会員が交流に参加する予定で、第6040地区でも訪問者を受け入れる約20名の会員を見つけました。

### 平和を推進する

一部の会員は、ワールドカップ開催前または期間中に「平和の柱」(peace pole)を建立するため、地域社会のリーダーたちと協力しています。アトランタ市当局は、州および市の関係者が立ち会う中で、平和の柱を設置することに同意しました。メキシコ国内のワールドカップ開催地3カ所すべてのロータリアンも同様の計画を進めています。第7950地区（米国ロードアイランド州およびマサチューセッツ州）では、ボストン近郊で開催される7試合に合わせたイベントを企画するため、ロータリアンたちが「平和・ワールドカップ委員会」を結成しました。

### 人身売買と闘う

ワールドカップのような大規模なスポーツイベントは、人身売買の事件増加につながる可能性があります。この慣行を根絶することは、[人身売買と闘うロータリー行動グループ](#)のようなグループの重点的な取り組みとなっています。

この行動グループの支援を受け、アトランタ近郊のロスウェル・ロータリークラブは、人身売買の兆候を見抜き、被害のリスクに直面した人びとを支援できるよう、地元の法執行官や支援団体スタッフに対する研修を行っています。アトランタの大きな公園ではろうそくを灯して認識向上を図るイベントが計画されており、運送会社UPSのボランティアがロータリー会員やその他の参加者と共に、被害者に向けた生活必需品5万袋の梱包作業に参加する予定です。

シアトルでは、ロータリアンが[Businesses Ending Slavery & Trafficking](#)と提携し、近隣の企業に対し、専門的な研修と支援を提供しています。メキシコでは、グアダハラハラ、メキシコシティ、モンテレイの会員が上記のロータリー行動グループと協力し、研修や人身売買の防止活動に取り組んでいます。

「人身売買への対策は、ワールドカップに伴う活動計画の一部に過ぎない」と、同行動グループの委員長であり、ロスウェル・ロータリークラブ元会長であるデイブ・マクレアリーさんは話します。「イベントの開催、平和の柱の設置、人身取引から人びとを守る支援など、これらはワールドカップでロータリーをアピールする絶好の機会です」

ワールドカップ開催都市の委員会は、この委員会での活動や関心のあるロータリー会員向けに[ボランティア募集フォーム](#)を作成しました。詳細は[rotaryworldcup@gmail.com](mailto:rotaryworldcup@gmail.com)までメールで問い合わせることもできます。